

小松市教育委員会会議録

会議名	平成29年 第12回小松市教育委員会定例会					
開会月日	平成29年10月18日(水)	場所	教育長室			
会議時間	(開会)午後 1時 30分～ (閉会)午後 3時17分					
休憩時間	①(休憩)午前・午後 時 分 ～ (再会)午前・午後 時 分 ②(休憩)午前・午後 時 分 ～ (再会)午前・午後 時 分					
委員 の 出席	教育長	石黒 和彦	出席	委員	北村 嘉章	出席
	委員	蘆邊 千鶴子	欠席	委員	吉原 慎吾	出席
	委員	中惣 恭子	出席	出席委員3名、欠席委員1名		
出席 説明 員	教育次長兼教育庶務課長 山本 裕		出席	教育次長 道端 祐一郎		出席
	未来の教育課長兼教育研究センター 所長 廣田 恵子		出席	図書館長 山崎 みどり		出席
	学校教育課長 吉田 明生		出席	青少年育成課長 東谷 勝美		出席
	ひととものづくり科学館 副館長 浅野 幸恵		出席	博物館・美術館館長 二木 裕子		出席
	教育庶務課参事 池田 美和子		出席			出席
			出席			出席
書記						
傍聴者	0 名					
会議 に 付 し た 議 題	【報告事項】					
	・博物館の展覧会について(博物館)					
	・ネットトラブル未然防止講座について(未来の教育課)					
	・図書館行事について(図書館)					
	・平成29年度教育功労賞について(教育庶務課)					
	・寄附受納について(教育庶務課)					
	・松東みどり学園校歌について(教育庶務課)					
	・平成29年度全国学力・学習状況調査の結果について(学校教育課)					
	・小松市学校給食業務委託費の推移について(学校教育課)					
	・全国子供歌舞伎フェスティバル in 小松子供歌舞伎「勸進帳」実施計画(案)について <div style="text-align: right;">(青少年育成課)</div>					
・サイエンスヒルズのイベントについて(ひととものづくり科学館)						

教育委員会報告

平成29年10月18日

【報告事項】	
件名	博物館の展覧会について
所管部課名	博物館
内容	<p>特別展「那谷寺と白山信仰」について。 白山の開山1,300年の年に関連しての特別展 展示内容(3部構成)</p> <p>①白山信仰について ②那谷寺について ③那谷寺の名品</p> <p>関連イベント ①解説会(2回) ②バスツアー(2回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10/18 白山本宮四社と白峰 林西寺をめぐる ・11/18 泰澄ゆかりの地那谷寺と白山下山仏を鑑賞する
教育委員等の意見	
件名	ネットトラブル未然防止講座について
所管部課名	未来の教育課
内容	<p>①日時 平成29年9月26日～28日 ②中学校 10校、小学校 4校 ③講師 ソーシャルメディア研究会 (兵庫県警学生サイバー防犯リーダー兼 KDDI 認定講師)</p> <p>③内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LINEによる文字の勘違い ・ネット上で知り合った人とのトラブル ・ゲーム依存と課金のトラブル ・フィルタリングについて ・LINEのようなアプリで人間関係が崩れるトラブル
今後の方針	
教育委員等の意見	<p>【北村委員】</p> <p>①低年齢化しているネットトラブルの問題を小学校へ啓発してほしい。 ②大学生の授業は年齢が近いこともあってよかった</p> <p>【吉原委員】</p>

	③小学校は4校であるが、どのように選んだのか
回 答	①小学校への取組は今後も増やしていきたいと考えている。 ③小学校は申し込みのあった学校からネットのトラブル等の状況を聞き、優先順位の高い状況の学校から選んでいる。
件 名	図書館行事について
所管部課名	図書館
内 容	<p>① こまつ市民読書の日事業</p> <p>☆ 森のとしょかん</p> <p>今年度新規事業。おはなし会は恒例事業で、月1回本館と南部でそれぞれ実施されるが、最近聴講者も減少気味のため、新スタイルの読み聞かせを企画してみた。部屋の中でやることが多いので、公園に囲まれる図書館の環境を利用して、外に出てやってみることにした。</p> <p>読み聞かせをするおはなしテントと、しおりづくりをするワークショップのテントを設け、絵本館との交流を図るためクイズラリーも開催する。読み聞かせをするのは、恒例のおはなし会を実施する小松おはなしの会と紙芝居倶楽部のボランティア団体に加えて、英語による読み聞かせをする国際交流員と、ビブリオバトル風読み聞かせをする小松高校生が参加してくれる。1団体1時間の持ち時間で、いろいろ工夫した読み聞かせが実施される。</p> <p>☆ こんなに楽しい読み聞かせ</p> <p>今年度南部図書館での新規事業。本館では、年6回の朗読講座を開催しているが、南部図書館では近隣の小学校で読み聞かせのボランティアを実施している学校が多いことから、そのノウハウを学ぶ講座を企画した。読み聞かせにどんな本が向いているか、実演を交えて紹介する。</p> <p>☆ 朗読講座</p> <p>今月で4回目。今年は成果として発表会を6回目にするようになっておりそのひとつが新美南吉の「ごんぎつね」と決まり、パートごとの読み手も確定した。もうひとつ紫藤幹子の「しあわせのみえるメガネ」も読むが、読み手は今回の講座で決める。最後にみんなで群読をするが、その作品は今回の講座で発表される。</p> <p>② テーマ展示</p> <p>☆ ノーベル文学賞受賞作家の作品を読む</p> <p>日系英国人カズオ・イシグロ氏がノーベル文学賞を受賞したことにちなみ当館所蔵の歴代文学賞受賞作家の主な作品を集めた。</p> <p>カズオ・イシグロ氏の作品は発表と同時に図書館所蔵の作品はすべて貸し出され、予約があとを絶たない状況。</p>

	<p>☆ 骨髄バンク関連本 10月は骨髄バンク推進月間のため、いきいき健康課の依頼もあり、その関連本を並べ、紹介している。</p> <p>☆ ハロウィンの歴史 10月31日はハロウィンの日。今年の展示は、ハロウィンの意外な歴史たとえば、ランタンとなる顔はかぼちゃでつくることが恒例ですが、もとはカブでつくっていたことなどを紹介しながら、ハロウィンの起源であるケルト人の紹介から仮装服のつくり方など関連本を並べた。</p> <p>☆ その他 資料作成後に2つのテーマ展示を追加。読書週間にちなみ、「恋する本の季節」と題して、司書がおすすめする本を年齢別に紹介するなどズラリと並べた。また博物館でも小松検定向けの企画展解説を実施するが、図書館でもテキストやテーマになっている那谷寺関連の本を集めた。</p>
今後の方針	
教育委員等の意見	<p>【中惣委員】 ①森のとしょかん事業をテレビ小松で放映してほしい</p> <p>【北村委員】 ②図書館という軸はぶれずに、視点を変えていろんな仕掛けをしていくことも大切。 ③森というイメージならテントがなく自然の中で読み聞かせをする方がいいのではないか。</p>
回答	<p>①報道資料は全社共通に出すが、取材は報道社の方針にあるので実現は断言できない。しかし強く要望してみる</p> <p>③司書によると囲いがないと、読み聞かせをしても音が拡散され、読む方も聞く方も集中力に欠ける。雨除けのこともあるが、主催者としてはテントの側面(周り)も覆って、音の散逸を防ぎたいほどである。</p>
件名	平成29年度教育功労賞について
所管部課名	教育庶務課
内容	小松市功労3賞選考委員会にて、高賢誠、中田武太、長戸英明の3名が推する旨の答申があり、市長が答申を認め教育功労賞に決定した。 表彰式は12月1日(金)に行なわれる。
今後の方針	
教育委員等の意見	
件名	寄附受納について

所管部課名	教育庶務課
内 容	①寄附者 : 野田美和子(元教育委員) ②寄附金額 : 1, 000, 000円 ③寄附目的 : 学校教育(英語教育)の充実のための資金として ④感謝状贈呈式 : 平成 29 年 11 月 9 日(木)午後 2 時
今後の方針	
教育委員等の意見	【教育長】英語はこれからのコミュニケーションツールのひとつとしてとして大事になってくる。野田委員の気持ちを尊重して、これからの子ども達に広く長く小松の子ども達が伸びていけるようなシステムを作っていきたいと思う。勝木賞のようなものを作っていきたいと思っているので、ご理解いただきたい。
件 名	松東みどり学園の校歌について
所管部課名	教育庶務課
内 容	松東みどり学園の開校に伴い、校歌・校名等検討委員会で最終的に校歌が決まった。地元より小松に縁のある方との要望により、作曲、作詞を石川県出身、小松市立高校卒業生で作曲家の三國浩平氏が作曲した。 また、作詞は松東中学校校歌の歌詞を活かし、曲に合わせ小学生でもわかる言葉で歌いやすいように歌詞の一部を補作詞することとした。三國浩平氏に作曲と補作詞を依頼したところ歌詞は三國浩平氏の妻で作曲・作詞等の音楽活動を行なっている三國麻佑氏が行なった。
今後の方針	
教育委員等の意見	
件 名	平成29年度全国学力・学習状況調査の結果について
所管部課名	学校教育課
内 容	・平成 29 年度全国学力・学習状況調査の結果について(別紙) 教科に関する調査の状況 小学校と中学校 設問から見える成果と課題 小学校 国語 AB と算数 AB 中学校 国語 AB と数学 AB 質問紙調査から見える児童生徒の様子 インターネットの時間 読書は好きか 将来の夢や目標を持っている 自分にはよいところがあると思う
今後の方針	・教科に関する調査の状況については、点数だけにこだわらず、児童生徒に生

	涯にわたって生きていく力を育むために、設問から見える成果と課題だけでなく、質問紙調査から見える児童生徒の様子を踏まえ、授業改善だけでなく、高めあう集団づくり、指導改善を図る体制作りを進めていきたい。
教育委員等の意見	<p>【北村委員】</p> <p>①結果の公表については、小松市はこれまで県に先がけて4段階で行ってきた。点数による公表ではなく、言葉による公表であった。点数にこだわりすぎず、子供達に真の学びの力、社会に出てからの力を付けることが大切だと考える。県も同じスタイルである。ただ、県は平均並みの幅は、$\pm 2\%$であるのに対し、小松市は$\pm 1\%$である。この幅については県にそろえていくことを考えていくことが必要ではないか。</p> <p>【中惣委員】</p> <p>②学級で対応が難しい子どもは、必ずしも先生にばかり理由があるわけではない。子どもに理由がある場合も少なくない。ていねいに見極め、必要に応じて関係機関の力を借りることも必要ではないかと思う。</p>
件名	小松市学校給食調理業務委託費の推移について
所管部課名	学校教育課
内容	<p>・小松市学校給食調理業務 委託費の推移について(別紙資料のとおり)</p> <p>民間委託のメリット</p> <p>人員体制の強化</p> <p>専門性の高い衛生管理</p> <p>確実な食物アレルギー対応</p> <p>食育の充実</p> <p>業務委託費の推移</p> <p>全校委託後は、財政的負担はスタート時に比べ、わずかではあるが少なくなる見込である。</p>
今後の方針	<p>・小松市として給食の質を維持し、民間委託で得られるメリットを生かしながら、今後も安全安心でおいしい給食を提供できるよう、委託状況を毎年点検・確認しながら進めていきたい。</p>
教育委員等の意見	<p>【北村委員】</p> <p>①委託の場合のメリットだけではなく、デメリットをきちんと想定していく必要がある。調理員がどのように感じているのかが大切である。調理員の意識について調べ、調理員の気持ちを大切にされた対応をお願いしたい。</p> <p>【吉原委員】</p> <p>②将来、委託業者は何社になるのか。</p>

回 答	①各業者の支社が近くがないので、何かあった場合にはどのような対応ができるか、考えておく必要がある。すぐに対応できるかどうかデメリットとして挙げられる。 ②当初は1社、平成30年度は2社。市の基準を超えたプロポーザル方式により選定され、数社になる予定
件 名	全国子供歌舞伎フェスティバル in 小松子供歌舞伎「勸進帳」実施計画(案)について
所管部課名	青少年育成課
内 容	①役者及び長唄・囃子方出演者募集 (募集期間:平成29年10月下旬から11月中旬) ②役者選考会(日時:平成29年12月2日) ③上演結団式(日時:平成29年12月17日) ④役者稽古はじめ(日時:平成29年12月下旬から) ・役者の稽古 毎週土・日曜日、祝日(平日は弁慶・富樫のみ) ・長唄・囃子方の稽古 毎週土・日曜日、祝日 ⑤「勸進帳」上演(上演日:平成30年5月4日・5日)
今後の方針	
教育委員等の意見	【北村委員】 ①応募者がどれだけあるかが、目に見える成果である。 ②先を見据えてやっていただきたい
回 答	なし
件 名	サイエンスヒルズのイベントについて
所管部課名	ひととものづくり科学館
内 容	11～2月のイベント情報について ○プログラミング関連 ○特別イベント ・高橋真理子の星空トーク ・宇宙食関連イベント ・3D スタジオ上映番組『ありがとう！ 土星探査機カッシーニ』等 宇宙に関連のイベントを企画している。
今後の方針	
教育委員等の意見	
【その他】	

	<p>次回教育委員会会議日程について</p> <p>○11月 日時: 11月17日(金) 午後4時から 場所: 小松市役所 6階 教育長室</p> <p>○12月 日時: 12月4日(月)午後1時30分 場所: 小松市役所 6階 教育長室</p>
教育委員からの意見・提言	
北村委員	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳の教科書採択について、全国の占有率の状況を教えていただきたい。 ・平成 30 年度は、教育委員の視察研修(教育、文化)を予定に入れてほしい。
吉原委員	<p>先日の計画訪問で市立高校へ行ったが、生徒の表情もよく、あいさつもして元気な様子で良かった。以前に比べ校舎も整頓されてきれいで明るい雰囲気であった。</p>
中惣委員	<p>全国学力・学習状況調査に「自分の良いところがあると思う」という項目があったが、計画訪問先の今江小学校には、友達の良いところを褒めあうものが貼り出してあってすばらしいと思った。自分でよいところがわからない子もいると思うのでよい取り組みだと思う。</p>